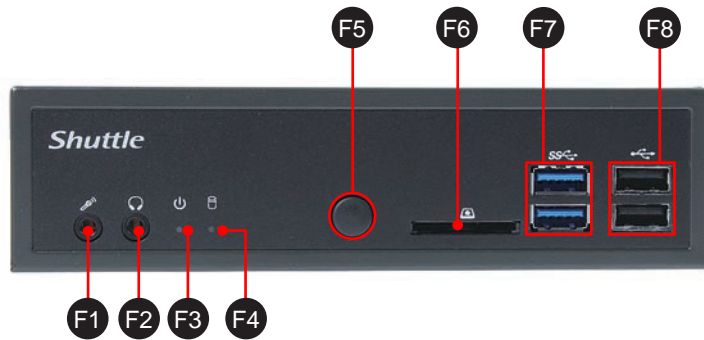


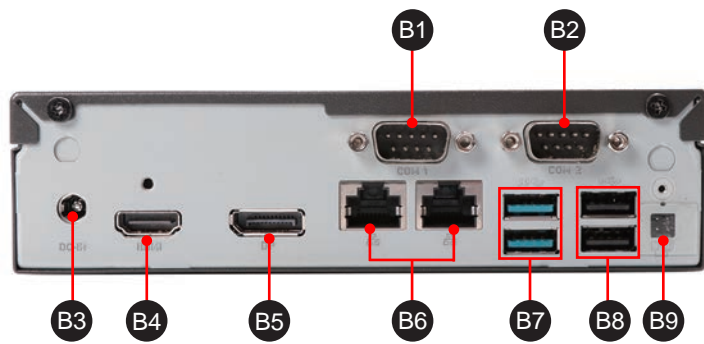
DH310 Series クイックガイド【日本語】

正面パネル



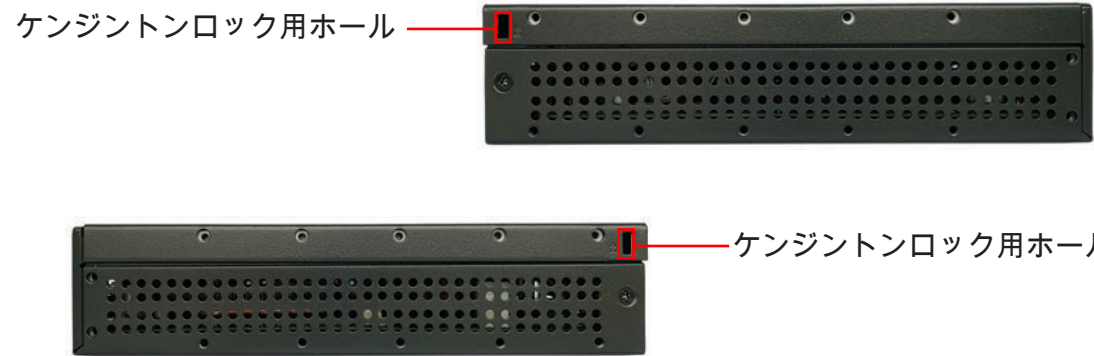
- F1. マイク
- F2. イヤホン
- F3. 電源LED
- F4. HDD LED
- F5. 電源スイッチ
- F6. SD メモリーカードリーダー
- F7. USB 3.1 Gen 1 ポート
- F8. USB 2.0 ポート

背面パネル

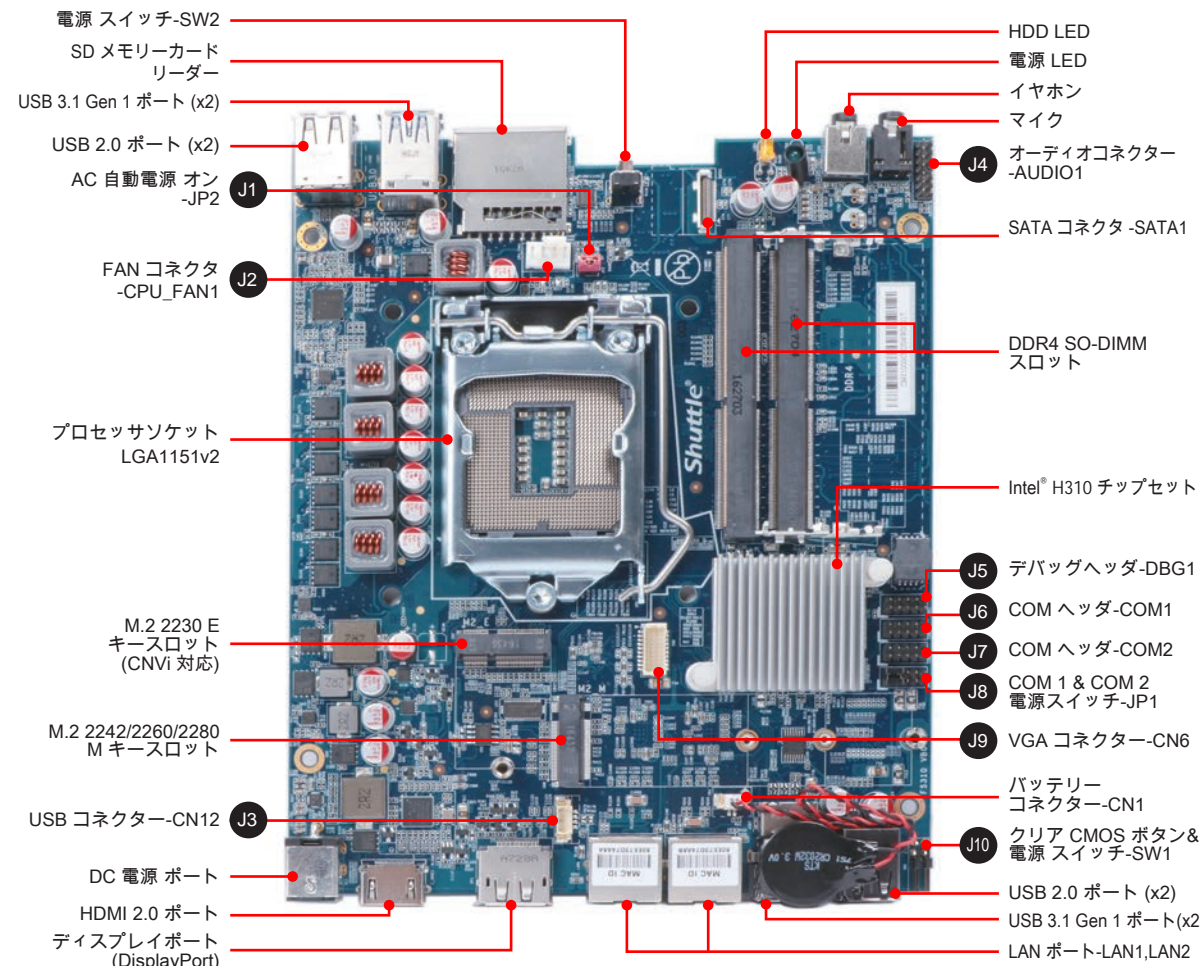


- B1. COM 1 ポート (RS232/RS422/RS485)
- B2. COM 2 ポート (RS232 のみ)
- B3. DC 電源 ポート
- B4. HDMI 2.0 ポート
- B5. ディスプレイポート (DisplayPort)
- B6. LAN ポート
- B7. USB 3.1 Gen 1 ポート
- B8. USB 2.0 ポート
- B9. クリア CMOS ボタン & 電源 スイッチ

左側/右側パネル



メインボード図

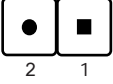


ジャンパー設定

J1 AC 自動電源 オン

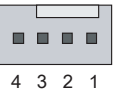
DEFAULT =>Disable, short 1-2

JP2	
Pin	Signal Name
1	U30B_pin10
2	GND



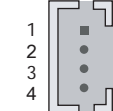
J2 FAN コネクタ

CPU_FAN1	
Pin	Signal Name
1	GND
2	+12V
3	SPEED_SENSE
4	PWM_CTRL



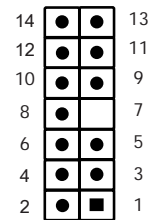
J3 USB コネクタ

CN12	
Pin	Signal Name
1	GND
2	USB1P_C
3	USB1N_C
4	USBPW01 (+5V)



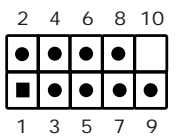
J4 オーディオコネクタ

AUDIO1			
Pin	Signal Name	Pin	Signal Name
1	PULL AGND	2	LINE-R
3	NA	4	LINE-L
5	PULL AGND	6	FRONT_L
7	NULL	8	FRONT_SENSE
9	PULL AGND	10	FRONT_R
11	FR_AUDIO-JD	12	MIC1_R
13	AGND	14	MIC1_L

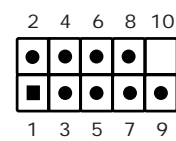


J5 デバッグヘッダ

DBG1			
Pin	Signal Name	Pin	Signal Name
1	LPC_24M	2	LAD1
3	SIORST-	4	LAD0
5	LFRAME-	6	+3.3V
7	LAD3	8	GND
9	LAD2	10	NULL



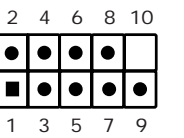
J6 COM ヘッダ



COM 1					
Pin	Signal Name	Pin	Signal Name	Pin	Signal Name
1	RS232 DCD	2	RS232 TXD-	3	RS232 TXD+
4	RS232 RXD-	5	RS232 RXD+	6	RS232 DTR
7	RS232 GND	8	RS232 DSR	9	RS232 CTS
10	RS232 RI(NA)	11	RS232 NA	12	RS232 NA

J7 COM ヘッダ

COM 2			
Pin	Signal Name	Pin	Signal Name
1	DCD	2	RX
3	TX	4	DTR
5	GND	6	DSR
7	RTS	8	CTS
9	RI(NA)	10	NA



安全に関する情報

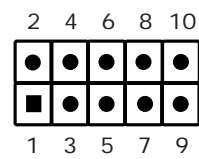
Shuttle XPC をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

注意

バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷の原因となります。交換する際は、Shuttle が推奨するバッテリーと同じものまたは同等のものだけを使用するようにしてください。使用済みバッテリーは、メーカーの指示に従って処分してください。

J8 COM 1 & COM 2 電源 スイッチ

COM PORT Pin 9 "Ring Indicator" (RI) configuration:



Configure COM 1 with the first jumper:

- Short Pin 1-2: Pin 9 = RI (default)
- Short Pin 5-7: Pin 9 = +5V
- Short Pin 7-9: Pin 9 = +12V

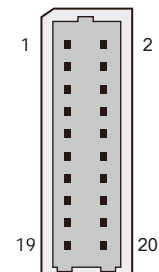
Configure COM 2 with the second jumper:

- Short Pin 3-4: Pin 9 = RI (default)
- Short Pin 6-8: Pin 9 = +5V
- Short Pin 8-10: Pin 9 = +12V

COM1 (pin9)		COM2 (pin9)	
Short Pin	Function	Short Pin	Function
1-2 (Default)	RI1	3-4 (Default)	RI2
5-7	+5 V	6-8	+5 V
7-9	+12 V	8-10	+12 V

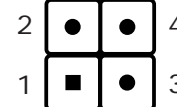
J9 VGA コネクタ

CN6					
Pin	Signal Name	Pin	Signal Name	Pin	Signal Name
1	GND	2	GND	3	SDVO_CLK_D
4	GND	5	SDVO_DATA_D	6	GND
7	GND	8	GND	9	CRT_VSYNC_R
10	GND	11	CRT_HSYNC_R	12	GND
13	GND	14	GND	15	BOUT-O
16	VGA_PWR	17	GOUT-O	18	VGA_PWR
19	ROUT-O	20	VGA_PWR		



J10 クリア CMOS ボタン & 電源 スイッチ

SW1			
Pin	Signal Name	Pin	Signal Name
1	RTCRST-	2	+5V
3	GND	4	PWRSW-



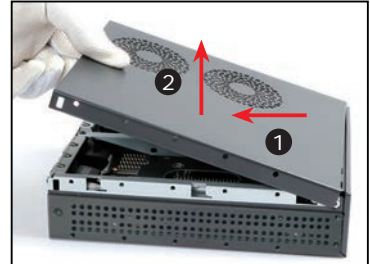
A. 取り付けの開始

安全のために、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください。

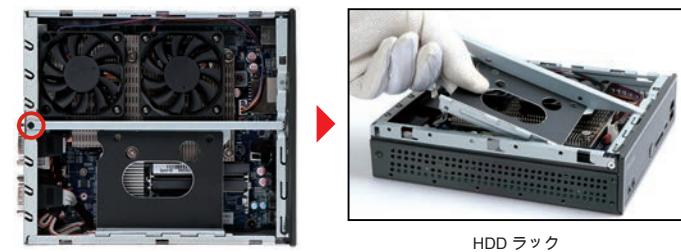
- シャーシカバーの 2 本のネジを抜きます。



- カバーを後ろと上方向にスライドさせます。

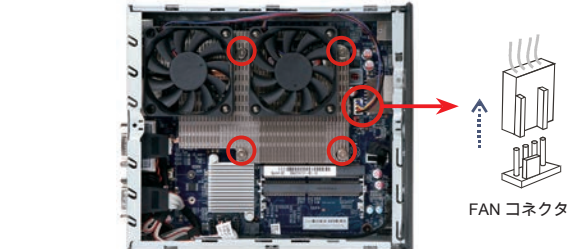


- ラックマウントネジを外し、ラックを取り外します。



B. CPU と ICE の取り付け

- ICE ヒートシンクを留めている4つのネジを外し、FAN コネクタも外します。

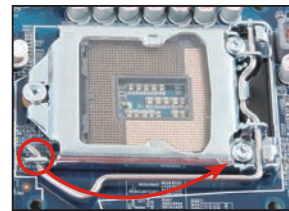


- シャーシから ICE モジュールを取り外し、脳に置きます。

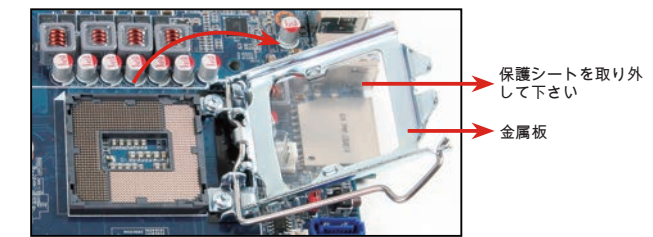
1151 ピンソケットは非常にデリケートなため、簡単に破損してしまいます。CPU を取り付ける際は、必ず細心の注意を払っていただきますようお願い致します。また CPU 設置の際は、必ず電源を OFF にし、ケーブルが抜けている事を確認して下さい。

- マザーボードの CPU ソケットに CPU を取り付けるには、以下の手順に従ってください。

- まずソケットレバーのロックを解除し引き上げます。

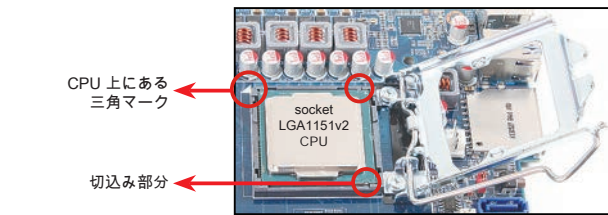


- 保護シートを CPU 固定プレートから取り外して下さい。CPU ソケットの金属製ロードプレートを持ち上げます。



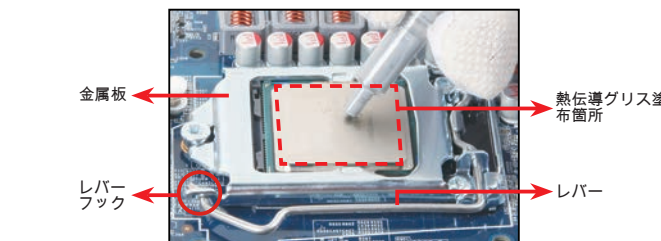
ソケット内部には絶対触らないでください。CPU を設置しない場合は、保護のためにプラスチックカバーを取り付けるようにお願い致します。

- CPU とりつけの際は、CPU 側の切り込みがソケット側と合うように、取り付けの向きを確認してから、取り付けして下さい。



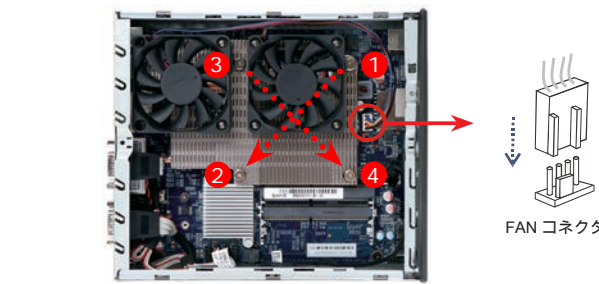
CPU の設置には細心の注意をお願い致します。力強く差し入れると CPU 及びソケットの損傷につながります。

- 金属板を閉じ、レバーを下して固定します。
- CPU の表面に熱伝導グリスを塗布します。



グリスを多量に付け過ぎないようにご注意ください。

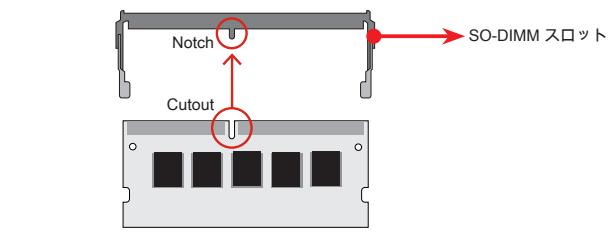
- マザーボードへ差し入れたネジを締めます。それぞれ押し込むようにしながら締めるようにします。
- FAN コネクタにつなぎます。



C. メモリーの取り付け

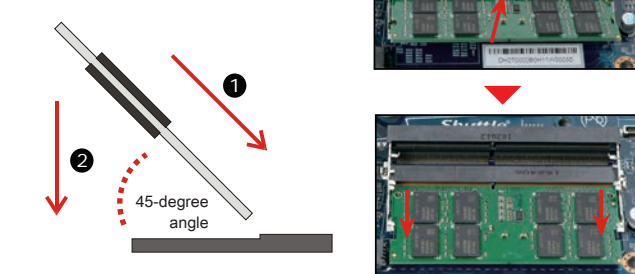
このメインボードは 1.2 V の DDR4 メモリーモジュールのみ対応しています。

- SO-DIMM にメモリーを取り付けます。
- 下図の通り、切り欠けに合わせます。



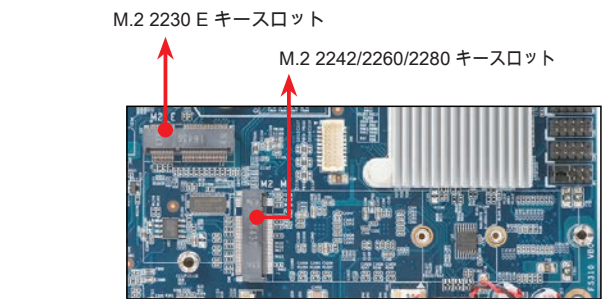
- メモリーを 45° の角度から押し入れます。

- 押し入れた後に、メモリーを倒すように押し込むとロックがかかります。



D. その他コンポーネントの取り付け

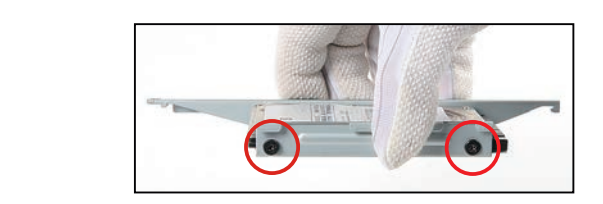
- マザーボードにある M.2 スロット取り付け位置を確認します。



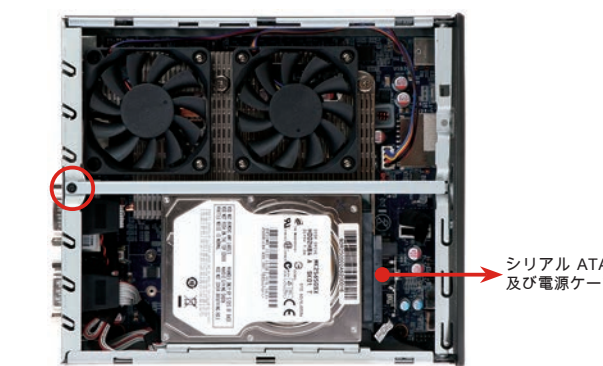
- M.2 スロットに M.2 対応デバイスを挿入し、ネジでしっかりと締めて下さい。



- ラックに HDD または SSD を置き、側面から 4 本のネジで固定します。



- シリアル ATA と電源ケーブルを HDD/SSD に接続します。シャーシに HDD/SSD ラックをセットし、ラックを再びネジで固定します。



E. 完了

- カバーを元に戻し、ネジを再び取り付けます。



- 完了です。

BIOS 画面に入るため、BIOS 起動中に "Del" キーを押してください。BIOS 設定画面が始まります。